

様式 1

事業報告書
(自 令和3年10月 1日 至 令和3年11月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 伊豆蔵医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 滋賀県大津市栄町4番1号
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成11年 1月25日
- (4) 設立登記年月日 平成11年 2月 9日
- (5) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

- (6) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- 令和 3年11月22日 令和 3年度決算の決定
- 令和 3年11月30日 法人の解散及び清算人選任の件

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人 伊豆蔵医院	滋賀県大津市栄町4番1号	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

様式 2

法人名 医療法人 伊豆蔵医院
所在地 滋賀県大津市栄町 4 番 1 号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 3 年 1 1 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	199,118 千円
2. 負 債 額	9,606 千円
3. 純 資 産 額	189,512 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	180,790
B 固 定 資 産	18,328
C 資 産 合 計 (A + B)	199,118
D 負 債 合 計	9,606
E 純 資 産 (C - D)	189,512

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名医療法人伊豆蔵医院

※医療法人整理番号

所在地滋賀県大津市栄町4番1号

貸借対照表
(令和3年11月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	180,790	I 流 動 負 債	9,606
II 固 定 資 産	18,328	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	9,270	負 債 合 計	9,606
2 無 形 固 定 資 産	994	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	8,064	科 目	金 額
		I 資 本 金	25,000
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	164,512
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	189,512
資 産 合 計	199,118	負 債 ・ 純 資 産 合 計	199,118

法人名 医療法人 伊豆蔵医院
所在地 滋賀県大津市栄町 4 番 1 号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 3 年 1 0 月 1 日 至 令和 3 年 1 1 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	28,120
2 事業費用	28,734
本来業務事業損失	614
事業損失	614
II 事業外収益	2,413
III 事業外費用	0
経常利益	1,799
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	1,799
法人税等	45
当期純利益	1,754

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 伊豆蔵医院
理事長 伊豆蔵 尚夫 殿

私（注１）は、医療法人伊豆蔵医院の令和 ３会計年度（令和 ３年１０月 １日から令和 ３年 11月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 ４年１月２１日
医療法人 伊豆蔵医院
監事 丸山 正恒

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。